# 障がい児・者の働く態度に関する研究

―職業態度支援チェックリストの作成に向けて―

〇 小笠原 拓1)

岡本 孝伸1)

伊藤 浩2

菅野 敦<sup>3)</sup>

1) 株式会社ドコモ・プラスハーティ

2) 社会福祉法人幸会

3) 東京学芸大学

KEY WORDS: 知的障がい 精神障がい 働く態度

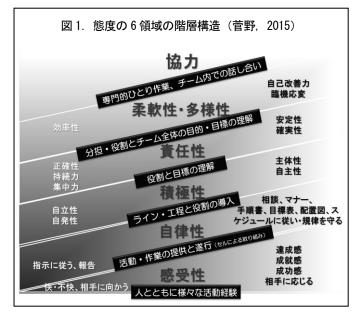
### I. 研究の背景

2018 年 4 月に障害者総合支援法や障害者雇用促進法 が改正されるなど、障がい者の就労支援のより一層の充 実が求められている。

菅野(2015) は障がい者就労支援の意義として、「賃金の提供や、生活する力を高めることで、社会的な自立をめざしている」と指摘し、社会的な自立をめざすために、知識や技能に加えて、社会生活に必要な実践的な態度の獲得に向けた支援の必要性を述べている。

そのうえで、菅野(2015)は職業教育における態度として、感受性」「自律性(受容性)」「積極性」「責任性」「柔軟性・多様性」「協力」から成る「職業態度の6領域」を挙げ、それぞれの領域の難易度から階層構造を示している(図1)。

この態度の6領域は、変化の激しい現代社会において、自律的かつ多様な環境にも対応しながら、課題を解決するための「生きていくための力」としてとらえることができる。また、6領域の難易度をもとにした「階層構造」という考え方は、支援対象者の実状に応じた段階的な支援を実践するうえで有用な視座であると考えられる。



小笠原他(2016a,2016b)は、菅野(2015)の「職業態度の6領域」をもとに、「職業態度支援チェックリスト」を作成し、支援での実用化に向けて項目内容の妥当性を検証してきた。その結果、大まかな領域別の平均得点は菅野(2015)が示した階層構造どおりの得点分布になったものの、詳細な項目間の平均得点は必ずしも適正な得点分布になっていないことが明らかになった。

な得点分布になっていないことが明らかになった。 菅野 (2015) は態度ついて「知識・技能の定着と般化・ 応用」と述べており、下位階層での態度獲得が上位階層 における態度獲得に影響を与えていると考えられる。しかし、これまでのチェックリストの作成作業では、それ ぞれの階層でどのような発達的な様相が示され、それが 上位階層にどのように影響を与えるかに関する仮説が 立てられていなかった。 また、これまでのチェックリストは知的障がい児・者のみを対象としてきたが、近年の障がい者就労支援は障がいの種別を越えた幅広い視野が求められている。更に言えば、障がいの有無にとらわれず、多様な人材を雇用するためのダイバーシティ的な発想も必要である。

#### Ⅱ. チェックリスト(案)の作成プロセス

これまでの反省点を踏まえて、今回のチェックリストの改訂作業では、①各領域の発達的様相の仮説を踏まえた項目づくり、②幼児期~成人期、重度~軽度知的障がい、更には発達障がい、精神障がい、健常者までを含めた幅広い対象者に対応する項目づくりを目指した。

各領域の発達的様相をとらえる際に参考としたのが、Selman (1995) による「社会的役割取得能力」の考え方である。これを軸としつつ、精神障がいに対するリハビリテーションのプロセスも参照した。また、「柔軟性・多様性」「協力」といった高度な領域では「高い業績や成果を残す人材の育成」も視野に入れ、コンピテンシー・モデルの発想も取り入れた。

以上の作業プロセスから、6領域・139項目からなる「職業態度支援チェックリスト(案)」を作成した。

#### Ⅲ. 今後の課題

今回のチェックリスト(案)は試作段階であり、支援 現場で実用化するためには、項目の妥当性を検証し、項 目数を絞っていく必要があると考える。

そこで、今後は作成したチェックリスト(案)を教育・福祉・労働の各支援現場に配布し、調査を行っていく予定である

また、「働く態度」の育成に関しては、まだ臨床的な 積み重ねが少ない。「職業態度支援チェックリスト」を 使用し、態度育成の実践の検証を積み重ねることが今後、 求められていくと考えられる。

## (参考文献)

- ・ 菅野敦: 障害者支援の基本的な考え方. 改訂 社会就労センター ハンドブック,全国社会福祉協議会,pp83-104. 2015.
- ・小笠原拓・岡本孝伸・伊藤浩・菅野敦:知的障がい児・ 者の職業態度に関する調査研究 - 「職業態度支援チェックリスト」の作成と職業態度の獲得状況について-,日本 発達障害学会 第 51 回研究大会 プログラム・発表論文 集,p160,2016a.
- ・小笠原拓・岡本孝伸・伊藤浩・菅野敦:知的障がい児・者の職業態度に関する研究(1) 「職業態度支援チェックリスト」の作成と妥当性の検証-,発達障害支援システム学研究,15(2),p105.2016b.
- ・日本道徳性心理学研究会:道徳性心理学 -道徳教育のための心理学-,北大路書房.1992.
- ・Spencer, L. M. Spencer, S. M.: コンピテンシー・マネジメントの展開 -導入・構築・活用-, 生産出版. 2001.
- ・文部科学省:特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編(幼稚部・小学部・中学部).2018.
- ・野中猛: 図説 精神障害リハビリテーション, 中央法規, 2014.